# 第34講　明治維新

## 1　戊辰戦争

### ①戊辰戦争（1868年～69年）

1867年　12月　王政復古の大号令

小御所会議

**1868年　1月　鳥羽・伏見の戦い**⇒戊辰戦争開始

2月　東征大総督有栖川宮熾仁親王率いる東征軍，江戸へ向け進軍。

☆**相楽総三**らの**赤報隊**も，年貢半減令を掲げ東山道を進軍。のち新政府の方針転換により“偽官軍”として処刑される。

**4月　江戸無血開城**

☆旧幕臣山岡鉄舟が尽力，新政府の東征軍参謀西郷隆盛と旧幕府の勝海舟が会談し決定。

5月　**奥羽越列藩同盟**の成立

☆東北・北陸諸藩が結んだ反新政府軍事同盟。

**彰義隊**の鎮圧〔**上野戦争**〕

☆上野寛永寺で大村益次郎（長州藩）らの新政府軍が鎮圧。

7月　長岡城の戦い

☆河井継之助（長岡藩）らが新政府軍に抵抗。

9月　**会津藩降伏　〔会津戦争〕**

☆**白虎隊**など壊滅，藩主松平容保は降伏し，奥羽越列藩同盟も崩壊。

**1869年　5月　五稜郭の戦い〔箱館戦争〕⇒戊辰戦争終結**

☆**榎本武揚**（旧幕臣）ら降伏。

---

### ②戊辰戦争における新政府の財源

A　御用金の徴収

三井組・小野組（京都），鴻池家（大坂）など

B　**不換紙幣の発行**

**太政官札**（1868年），**民部省札**（1869年）

☆由利公正（越前藩）の建議。

---



© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈***Note***〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

# 2　明治維新

## ①御一新(ごいっしん)の基本方針

### A　**五箇条の誓文(せいもん)**（1868年３月14日，京都御所紫宸殿(ししんでん)にて）

あ　成立過程

**由利公正(ゆりきみまさ)（越前藩）が起草⇒福岡孝弟(たかちか)（土佐藩）が修正⇒木戸孝允(たかよし)（長州藩）が加筆修正**

い　内容

**公議輿論(こうぎよろん)〔世論〕の尊重，開国和親，天皇親政**など。

☆武力討幕派（岩倉具視(ともみ)・薩摩藩・長州藩など）が，公議政体派（土佐藩・越前藩など）を抑えつつ欧米列強の支持を得ようとしたため，開明的な内容となっている。

### B　**五榜(ごぼう)の掲示**　（1868年３月15日）

あ　定(じょう)３札（永世の定法(じょうほう)）

・五倫(ごりん)の道（＝儒教の倫理）を正す

・**徒党・強訴(ごうそ)・逃散(ちょうさん)の禁止**

・**切支丹(キリシタン)邪宗門の禁止**

☆**浦上(うらがみ)信徒弾圧事件**（1867年～）をうけて。

い　覚(おぼえ)２札（一時の掲示）⇒戊辰戦争開始後の外国人殺傷(さっしょう)や草莽(そうもう)活動増加への対応

・万国公法の履行(りこう)（＝外国人殺傷の禁止など）

・脱藩浮浪の禁止

う　形式

一般民衆への新政府の基本姿勢を**高札(こうさつ)**で示す。

**☆旧幕府の法令と内容的に変わらず。**



© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

C　**政体書（1868年閏４月）**

あ　成立の過程

**アメリカ合衆国憲法を模倣，福岡孝弟（土佐藩）・副島種臣（肥前藩）が起草。**

い　内容

・中央集権（**太政官七官制**）

☆三職筆頭の総裁を廃止。地方は府藩県三治制とする。

・**形式上の三権分立**と議事制度の採用

☆立法機関の**議政官**（上局〔議定・参与〕・**下局〔貢士〕**），行政機関の行政官，司法機関の刑法官を設置。

☆のち議政官の下局は公議所（1868年）⇒集議院（1869年）となる。

・**高級官吏の４年ごとの互選制**（１度のみ実施）

☆実際には，有力公家や雄藩藩士が重要官職を独占する体制であった。

D　**東京遷都（1869年）**⇒中央集権を確立するために実施

**1868年**　７月　江戸を**東京**と改称

８月　明治天皇即位の礼

９月　**明治と改元，一世一元の制**

**1869年**　９月　**事実上の東京遷都**

---

## ②版籍奉還（1869年）⇒大久保利通・木戸孝允が建議。

1868年閏４月　府藩県三治制

**1869年**　１月　**薩長土肥４藩主の版籍奉還**

６月　**全藩に版籍奉還命令**

☆旧藩主は世襲制の**知藩事**となり，**そのまま藩政にあたる。**

☆知藩事には石高にかわる**家禄**（石高の10分の１）を支給。

---

## ③廃藩置県（1871年）

**1871年**　２月　**薩長土**より**御親兵**を徴集

７月　**廃藩置県**の詔⇒１使３府302県を設置（年内に**1使3府72県**）

☆**中央から派遣される府知事・県令〔県知事〕による中央集権体制が確立。**知藩事は罷免され，家禄と華族の身分を保証し



© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

たうえで，**東京移住**を命じられた。

☆諸藩の貢租(こうそ)は新政府の手に移ったが，同時に多額の負債も引き継ぐこととなった。

---

# 3　官制の整備

## ①官制改革

A　経過

**1867年　三職〔総裁・議定(ぎじょう)・参与(さんよ)〕　（王政復古の大号令による）**

1868年　**太政官七官制**　**（政体書による）**

1869年　太政官二官六省制　（版籍奉還後の改革による）

☆祭政一致(さいせいいっち)の名目で**神祇官(じんぎかん)を太政官の上位に置く。**

**1871年　太政官三院制　（廃藩置県後の改革による）**

☆**正院**（**最高機関**，太政大臣・左右大臣・**参議**），**左院**（**立法機関**），**右院**（協議機関，各省の長官(ちょうかん)〔卿(きょう)〕・次官(じかん)〔大輔(たゆう／たいふ)〕）

☆**神祇官は神祇省に格下げ**，民部省を廃止。

B　**藩閥政府**の形成⇒いわゆる**薩長土肥(さっちょうどひ)**

あ　**公家**

**三条実美(さねとみ)（太政大臣）**，**岩倉具視(ともみ)（右大臣）**ら

い　**薩摩**

**大久保利通**，**西郷隆盛**，**黒田清隆**，**松方正義(まさよし)**，西郷従道(つぐみち)，大山巌(いわお)ら

う　**長州**

**木戸孝允(たかよし)**，**伊藤博文**，**井上馨(かおる)**，**山県有朋(やまがたありとも)**ら

え　**土佐**

**板垣退助**，**後藤象二郎**，福岡孝弟(たかちか)，谷干城(たてき)ら

お　**肥前**

**大隈重信(おおくましげのぶ)**，**江藤新平**，副島種臣，大木喬任(おおきたかとう)ら

---

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

## ②軍制の整備

1869年　兵部省の設置⇒**大村益次郎**〔村田蔵六〕**（長州藩）の尽力**
☆大村はこの年，不平士族に暗殺される。

1871年　**御親兵**の徴集
☆のち近衛兵⇒近衛師団へと発展。
４鎮台（東京・大阪・東北・鎮西）の設置

**1872年**　兵部省の廃止，**陸軍省・海軍省**の設置。
**徴兵告諭**の発布⇒**山県有朋（長州藩）の尽力**

**1873年**　**徴兵令の発布**⇒**国民皆兵**を目標とし，**満20歳の男子を３年間徴兵。**
☆兵役免除規定（**戸主・嗣子**・養子，官吏・官立学校生徒，**代人料**270円を納める者など）が多く，**実際には庶民の次男以下にのみ適用された。**
☆士族の不満や農民の**徴兵令反対一揆〔血税騒動〕**もあった。
６鎮台（東京・大阪・仙台・熊本・名古屋・広島）の設置

---

## ③官庁の新設

1869年　**開拓使**の設置
☆蝦夷地を**北海道**と改称，その開拓と経営を担う。

**1870年**　**工部省**の設置（1885年に内務省に吸収）
☆殖産興業政策を推進，**初代工部卿は伊藤博文（長州藩）**。

**1871年**　**文部省**の設置
☆教育制度の整備を推進，**初代文部卿は大木喬任（肥前藩）**。

**1873年**　**内務省**の設置
☆**殖産興業・警察事務・地方行政を統括，初代内務卿は大久保利通（薩摩藩）**。

1874年　東京警視庁の設置⇒川路利良（薩摩藩，初代大警視）の建議
☆邏卒を巡査と改称。

---

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

# 第 34 講　確認テスト

1　戊辰戦争(1868年～69年)の発端となった戦いとは？

①　鳥羽・伏見の戦い　②　長岡城の戦い

③　会津戦争　④　五稜郭の戦い

2　“偽官軍”として処刑された，赤報隊の中心人物とは？

①　近藤勇　②　相楽総三　③　山岡鉄舟　④　河井継之助

3　旧幕府の勝海舟と会談し，江戸無血開城を決定した新政府軍参謀とは？

①　有栖川宮熾仁　②　西郷隆盛　③　板垣退助　④　黒田清隆

4　1868年，江戸で彰義隊を鎮圧した，適塾出身の長州藩士とは？

①　大村益次郎　②　山県有朋　③　前原一誠　④　井上馨

5　旧幕府の軍艦開陽丸を奪い，箱館で“蝦夷共和国”総裁となり，五稜郭の戦いで降伏後は新政府で大臣を歴任した旧幕臣とは？

①　勝海舟　②　松平容保　③　榎本武揚　④　土方歳三

6　1868年３月14日，五箇条の誓文が発せられた場所は？

①　江戸城　②　大坂城　③　二条城　④　京都御所

7　五箇条の誓文を「広く会議を興し…」と最終的に加筆修正した人物とは？

①　由利公正　②　福岡孝弟　③　木戸孝允　④　副島種臣

8　1868年閏４月に制定された政体書が模倣した国とは？

①　イギリス　②　フランス

③　アメリカ　④　プロイセン〔ドイツ〕

9　政体書で採用された(形式的な)三権分立と関係ないものを一つ選べ。

①　議政官　②　行政官　③　刑法官　④　神祇官



© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　江戸時代最後の元号とは？

①　慶長　②　嘉永　③　元治　④　慶応

11　薩長土肥４藩主が率先して応じた版籍奉還が実施された年とは？

①　1868年　②　1869年　③　1871年　④　1872年

12　廃藩置県に備え，薩長土３藩から徴集された，公称１万人の兵とは？

①　奇兵隊　②　御親兵　③　近衛兵　④　近衛師団

13　1871年の太政官三院制と関係ないものを一つ選べ。

①　正院　②　左院　③　右院　④　元老院

14　大村益次郎〔村田蔵六〕を引き継ぎ徴兵告諭・徴兵令制定に尽力した，陸軍・長州閥を代表する人物とは？

①　伊藤博文　②　井上馨　③　山県有朋　④　桂太郎

15　1871年に設置された文部省で，初代文部卿となった肥前藩出身者とは？

①　大隈重信　②　江藤新平　③　副島種臣　④　大木喬任

解答

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ① | 2 | ② | 3 | ② | 4 | ① | 5 | ③ |
| 6 | ④ | 7 | ③ | 8 | ③ | 9 | ④ | 10 | ④ |
| 11 | ② | 12 | ② | 13 | ④ | 14 | ③ | 15 | ④ |

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。